

國家機密

20 部内第 20 號

# 決定

國際情勢急轉ノ場合滿洲國ヲシテ執ラシム可キ措置

十二月四日  
連絡會議決定

方針

帝國ノ開戦ニ當リ差當リ滿洲國ハ參戰セシメス、英米蘭等ニ對シテハ滿洲國ハ帝國トノ關係、未承認等ヲ理由ニ實質上敵性國トシテノ取締ノ實效ヲ收ムル如ク措置セシムルモノトス

要領

一、英米蘭ノ領事官及領事館ニ對シテハ領事官及領事館トシテノ特權ヲ認メス其ノ職務ヲ停止セシム（暗號電報及短波「ラジオ」ノ使用ヲ禁ス）但シ右職務停止後ノ取扱派ニ關シテハ在本邦敵國領事官及領事館ノ取扱ニ準シ公正ナル態度ヲ以テ臨ムモノトス

二、在滿英米蘭ノ公有財産、英米蘭人私有財産及英米蘭人ニ對スル取  
扱ハ本邦ニ於ケル取扱ニ準スルモノトス

三、英米蘭ノ第三國ニ對スル領事館建物保護及居留民利益保護等ノ委  
託申出ハ之ヲ認メス但シ滿洲國ノ行政的措置トシテ本邦ニ於ケル  
取扱ニ準シ公正ナル措置ヲ講スルモノトス

四、在滿蘇聯邦人ニ對スル取扱ハ日蘇中立條約ノ精神ニモ鑑ミ帝國ト  
歩調ヲ合セ出來得ル限り蘇聯邦ヲ刺戟セサル様細心ノ注意ヲ加フ  
ルモノトス

0486